

令和6年3月4日

PTA会員の皆様

岐阜市立鷺山小学校
PTA会長 福城 学
校長 大野 隆俊

令和5年度 PTA年度末総会（紙上総会）結果報告

日頃より、鷺山小学校PTA活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。
令和5年度PTA年度末総会（紙上総会）の結果について、下記のとおりご報告いたします。

記

会員様の賛成多数により、本年度のPTA活動、来年度の役員選考、PTA規約の改正についてご承認をいただきました。

令和5年度 会員数 396 名
総会出席者 325 名

《結果》

報告・提案	賛成	反対
【第1号議案】 令和5年度 専門委員会事業経過報告（P.1～3）	325	0
【第2号議案】 令和6年度 P T A役員選考報告（P.4）	324	1
【第3号議案】 令和6年度 専門委員長選考報告（P.5）	324	1
【第4号議案】 PTA規約、PTA役員選出細則、PTA委員選出細則、PTA表彰規定の改正案（P.6～8）	323	2

上記の通り、全ての報告・提案において出席者様の多数の賛成をいただきました。

報告・提案以外のご意見ご要望については、次頁にて紹介をさせていただきます。
貴重なご意見をありがとうございました。

令和5年度年度末総会 ご意見・ご要望

PTA活動全体に関わる内容

- ・PTA活動を自由加入にしてほしい（任意加入とはいえ強制加入のような雰囲気がある）
- ・PTA廃止の提案、アンケート。

→PTAへの自由加入に関しては現在、意見交換をしております。他校の事例を参考にしながら、時世に合ったPTAの在り方を検討していきます。

- ・PTA会費の見直しは今後されていきますでしょうか。

→PTA会費の適正化については都度議論しておりますが、現在のところ金額の変更または見直しは検討しておりません。

- ・感謝の品とあるが物を渡す必要はないと思います。

→感謝の品は元々表彰状と一緒に渡しておりました。

子ども達の為に仕事の合間を縫ってPTA活動に尽力された方々を労う気持ちを込めてお渡ししております。

- ・ペーパーレスなのはいいんですがスマート連絡帳ではかなり見にくい。
- ・役員を選考・選出については、時代に合わせて考えていくことが必要かと思います。

共働きの家庭も多く、PTA活動の為に仕事を休まなくてはいけなくなる事もあり、家庭の生活に関わることとなります。必ず一子一役やらなければいけないのであれば、公平を期す為に経験の有無に関わらず、4月一斉に全員を対象とした抽選（くじ引きなど）で決めるのはどうでしょうか。

- ・PTAと学校、家庭を風通し良く見えるものにしてほしい。現状何も伝わってきません。

ただお金を払っているだけのような気がしています。

・会員はすべて平等の権利と義務を有するとありますが、正会員でも賛助会員でもない場合の対応はどのようなものになりますでしょうか。

→本部役員全員がご意見を共有し、今後話し合い・検討を重ねていきたいと思っております。

活動内容については、確かに紙やスマート連絡帳でお伝えするだけでは伝わりにくい部分もあるかと思っております。直接PTA活動に関わらなければ分からないこともあるかと思っておりますので、こうした方がいいのではないかなどのご意見をお持ちの方は、是非活動へご参加いただき、より良いものを共に作るお手伝いをお願いしたいと思います。

育成会関連

・育成会の選出を現在5、6年生の保護者から行っていますが3、4年生の保護者にしてほしい。

→育成会会長より

貴重なご意見ありがとうございます。子ども会の会員数が減っていく中、役員選出の方法も考えなくてはなりません。次年度はそういったことも加味しながら新たな選出方法を子ども会長さんとも協議しながら検討したいと思います。

地域生活委員関連

- ・放課後パトロールについて…パトロールの為に仕事を休むのはきつかったです。パトロールについての記載がなかったのですが、やらないことになったのでしょうか。
- ・防犯パトロール、見守りをなくすことは難しいでしょうか。自主的に行うことで補填できるのではないかと。
→防犯パトロールについては負担軽減のため、昨年度の執行委員会でペアで1回（日程が合わせづらい場合は各自1回ずつ）行うことになりました。まだ周知されていない子ども会がありますので、一度子ども会単位で話し合っただけであればと思います。
- ・子どもの人数が多い子ども会からは2名の地域生活委員を出すのはいいですが、役決めのカジも2名とも引かなくてはいけない。どちらか1名でいいのではないかと。
→すべての委員の方に平等にカジを引いていただいております。
- ・地域生活委員の負担が大きいので一役に入れるか負担を減らすなどした方がいいと思います。
→2月の執行委員会で議題に上がり話し合いをしましたが、やはり一役とすることは難しい為、負担を減らすことでご理解をいただきたいと思います。
具体的には元々地域生活委員の役割だった授業参観時の不審者対策を学年教育委員へ移行し、また運動会のテント張りについても地域生活委員の担当から外しました。
- ・地域や集団登校の事を学校に聞いても分からないと言われる。
→登下校に関し、子ども同士のトラブル等を教職員で対応していただいておりますが、登下校に関する事や登校班について地区毎で違った決まり等もあるため、地域生活委員さんに聞いていただけるとよいかと思います。

学校関連

- ・個人面談日ですが、通年スケジュールが提示されるので、希望日を聞くのではなく出席番号で提示する方法もよいかと思います。
- ・せめて年2回は学級懇談会を行ってほしいです。先生に質問したり、保護者の自己紹介をしたりする場がほしいです。
保護者の顔が分かれば子ども同士のトラブルも解決できるし、何かあってもあまり心配しなくても済むかと思います。
→ご意見を学校側へお伝えしました。

その他、PTA活動に対するねぎらいや励ましのお言葉を多数いただきました。皆様のご意見を、今後のPTA活動に生かしていきたいと思っております。貴重なご意見の数々、どうもありがとうございました。